

# 吾妻山

## ○ 火山活動評価：静穏な状況（レベル1）

火山性地震は 11 月下旬頃から減少していますが、7 月頃からのやや多い状態は依然として続いています。噴煙活動、地殻変動に特段の変化はなく火山活動は静穏に経過しました。

現在の火山活動度レベルは 1 です。平成 17 年 2 月 1 日の導入以降、レベル 1 が継続しています。

## ○ 概況

### ・噴煙活動（図 2）

遠望観測（監視カメラ：大穴火口の東北東約 14km）では、大穴火口（一切経山南側山腹）の噴気の高さは 30m 以下で低調な状態が続いています。

### ・地震活動（図 3）

火山性地震の日回数は 11 月下旬頃から減少していますが、12 月の月回数は 68 回（11 月 229 回）と 7 月頃からのやや多い状態は依然として続いています。これらの地震の震源は、前回（2004 年）と同じ一切経山南東側の浅いところで発生しています。

火山性微動は観測されませんでした。

### ・地殻変動（図 4～5）

山体周辺で行っている GPS 連続観測では、火山活動によると考えられる変化は観測されませんでした。

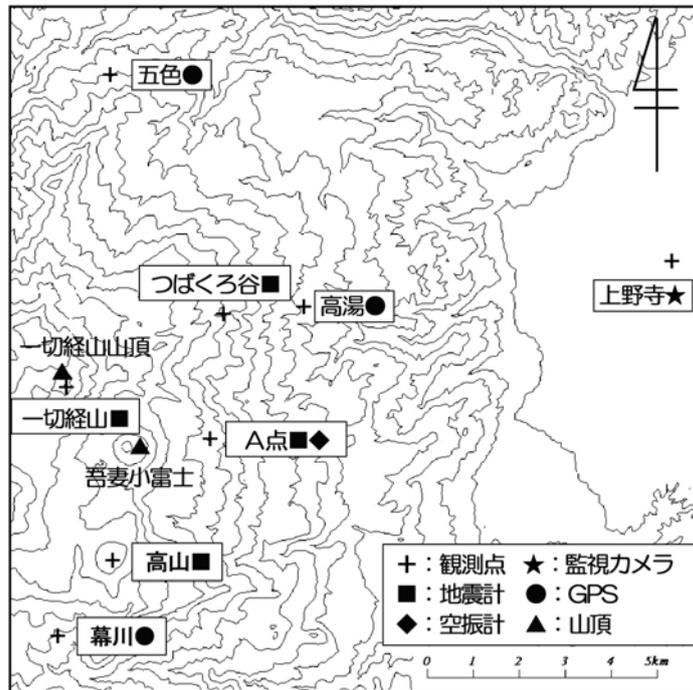


図 1 吾妻山 観測点配置図

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ (標高)」を使用しています。(承認番号 平 17 総使、第 503 号)

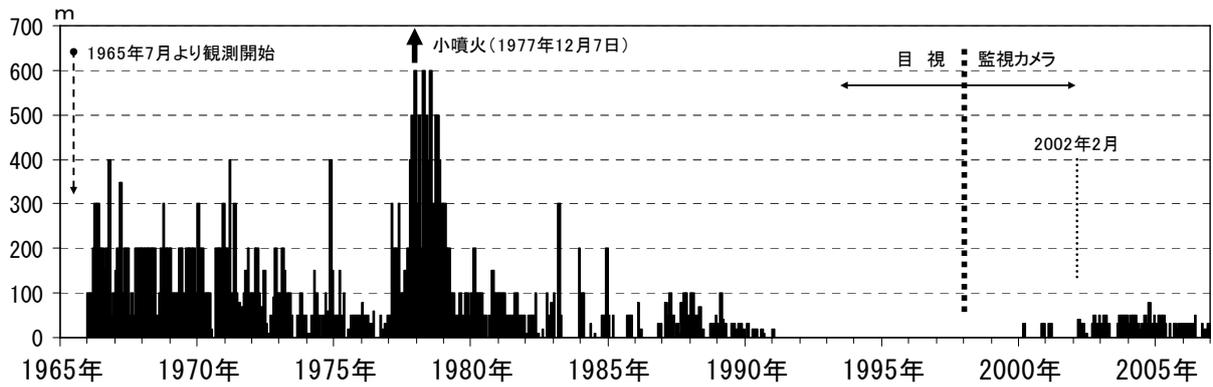
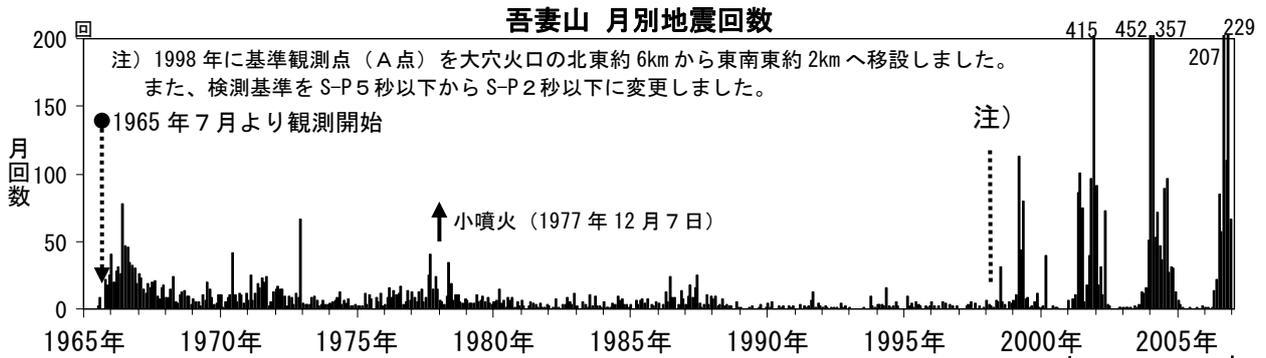


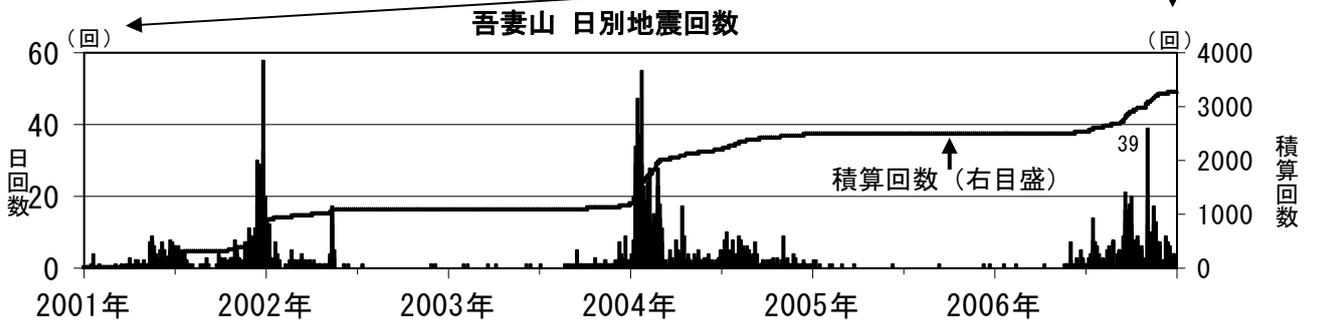
図2 吾妻山 月別最大噴気(噴煙)高(1965年7月~2006年12月)

1998年以前は福島地方気象台(大穴火口の東北東約20km)からの目視観測です。  
 1998年から監視カメラ(大穴火口の東北東約14km)による観測です。  
 2002年2月以前は定時(09時, 15時)及び随時観測による高さです。  
 2002年2月以後は全ての時間を収録データから観測した高さです。

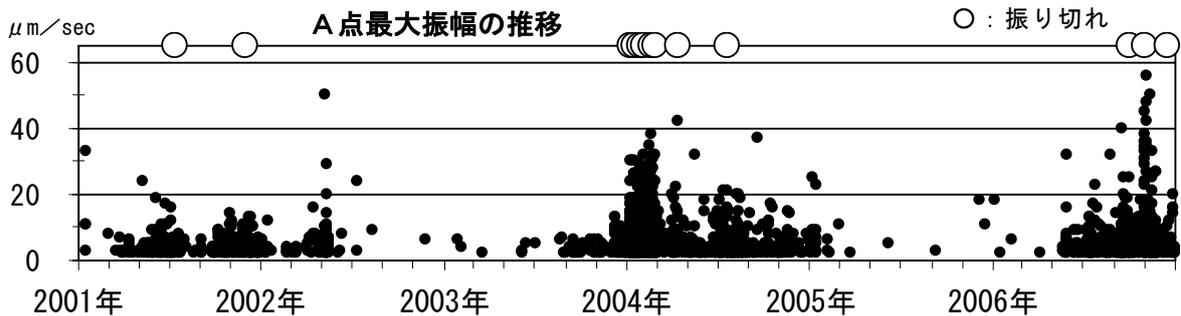


吾妻山 月別地震回数

注) 1998年に基準観測点(A点)を大穴火口の北東約6kmから東南東約2kmへ移設しました。  
 また、検出基準をS-P5秒以下からS-P2秒以下に変更しました。

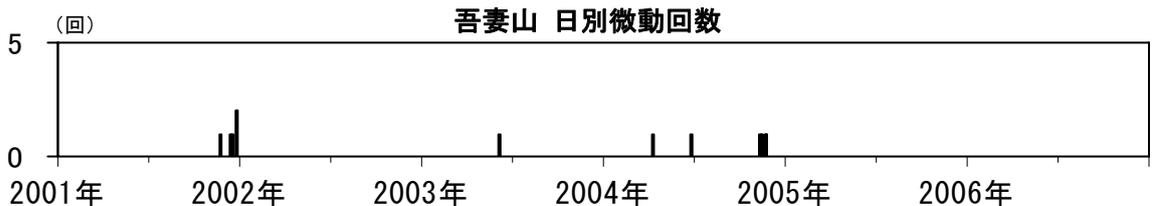


吾妻山 日別地震回数



A点最大振幅の推移

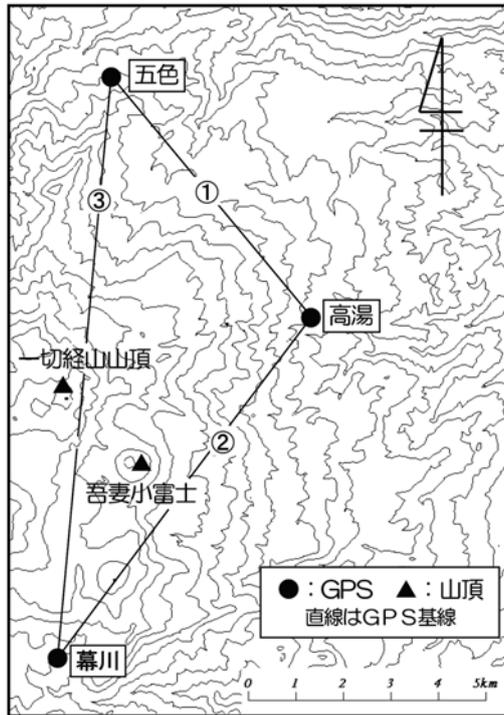
○ : 振り切れ



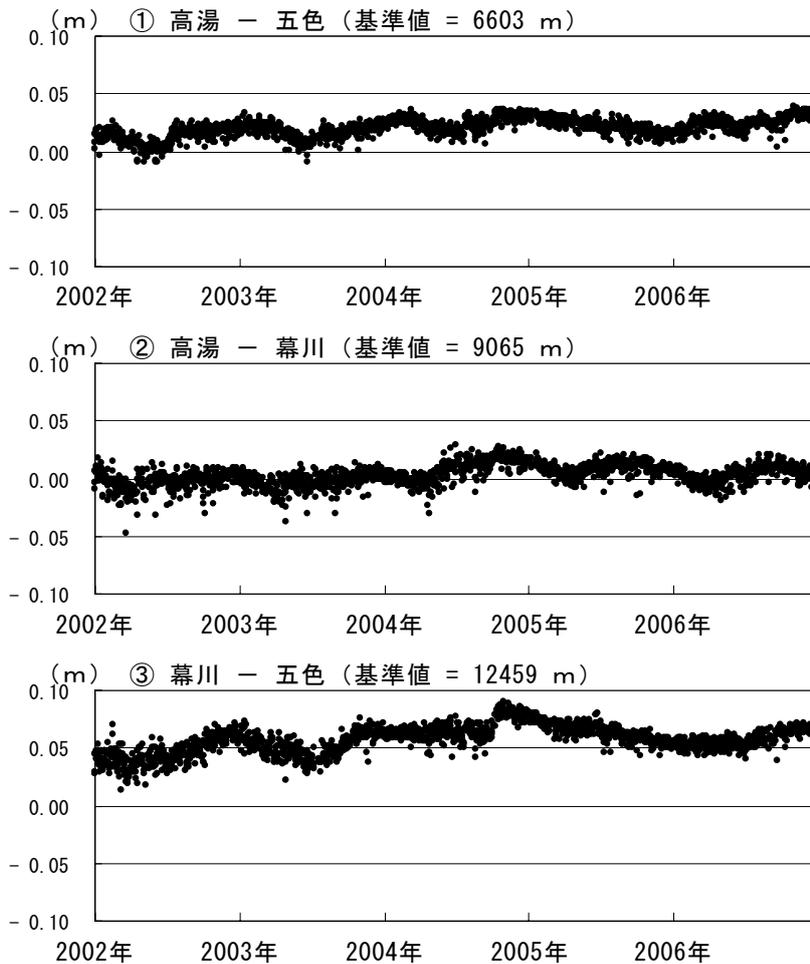
吾妻山 日別微動回数

図3 吾妻山の地震回数および微動回数

月別地震回数 (1965年7月~2006年12月)  
 日別地震回数 (2001年1月~2006年12月)  
 A点最大振幅の推移 (2001年1月~2006年12月)  
 日別微動回数 (2001年1月~2006年12月)



**図 4 吾妻山 GPS 観測点配置図**  
GPS 基線①～③は図 5 の①～③に対応しています。



**図 5 吾妻山 GPS 基線長変化図 (2002 年 1 月～2006 年 12 月)**  
①～③は図 4 の GPS 基線①～③に対応しています。